

シーサイドパーティーに取り組んで  
～海の男のプロポーズ大作戦～

大洗町漁業研究会  
書記 石田 裕之

### 1. 地域と漁業の概要

「水戸を離れて東へ三里、波の華散る大洗」の磯節で知られる我々の住む大洗町は、古くから漁業の町として発展してきた。

75km海岸線を有する砂浜域の鹿島灘の北端に位置し、沿岸域は、黒潮と親潮の寒暖両流が交錯することで、好漁場が形成され、5ト未満船による沿岸漁業が盛んな地域である。

近年は、昭和63年に就航したカーフェリーが北海道の室蘭や苫小牧を結び、産業・食料品等の輸送及びレジャーの基地として関東の玄関口にもなっている。

我々の研究会が所属する大洗町漁業協同組合は、正組合員229名、准組合員18名の合計247名で構成されている。

主な漁業は、カタクチシラスやコウナゴを対象とした船曳網、鹿島灘はまぐりを漁獲する貝桁網、ヒラメやコチを主とした建網（固定式刺網）、ヒラメ、スズキ、タコ等を対象とした釣・延縄など漁海況の変化に応じて多様な漁業種類を組み合わせる周年操業するという形態で行われている。

平成8年度の漁業全体の水揚げは19億3千8百万円であり、そのうち船曳網が11億1千7百万円で最も多く、次いで貝桁網の3億5千1百万円、建網の8千5百万円、釣・延縄が1億3百万円などの順になっている。

### 2. 研究グループの組織と運営

昭和32年に発足した我々の研究会は、役員13名（会長1名、副会長3名、書記1名、会計2名、委員6名）を含む38名で組織され、40年の活動実績がある。

これまでも様々な漁法の改善、増養殖試験、新技術の導入等に取り組んできた。

### 3. 研究・実践活動課題選択の動機

漁業技術の近代化が進むことで、我々の沿岸漁業は発展してきたが、一方で会員の花嫁不足が深刻な問題になってきていた。

このことは、大洗に限らず、県内の多くの地区で抱えている問題であるが、これを解決するために取り組んでいるところはなく、独身女性との交流会は企画、人集めなど不安材料が多く、皆、二の足を踏んでいる状態であった。

テレビの公開お見合い番組で離島の漁業者が簡単に花嫁を見つけるのを見ていてうらやましく思い、テレビ局へ申込んだ者がおり、局からの問合せがあった。

しかし、テレビに映るのではイヤだという人が多く、お流れになった経緯がある。

そんな中、平成7年6月に茨城県漁業士会で独身女性との交流会を開催した。今後の参

考のためにと、この交流会に参加した当研究会の役員は、このことに刺激され、自分たちでも何とかできそうだという感触を得た。

平成8年5月の役員会で、大洗独自で独身女性との交流会をできないかという意見が出され、花嫁不足が深刻化しては、漁業後継者の減少に拍車をかけるとして、協議した結果、7月の大洗まつり海上花火大会に合わせて、研究会のビッグイベントとして取り組むことになった。

#### 4. 実践活動の状況と成果

##### (1) 平成8年度

シーサイドパーティー開催に至るまでの道程は、最初に組合の同意を取り付け、次に予算をどうするのか、日程の調整、ポスターの作成等々を検討するために、町役場や普及員の方々とパーティー当日まで15回も打合せを行った。

女性参加者の募集は、町の助成で作成したポスターを持って役場職員にも同行してもらって近隣町村役場、農協、済生会・日赤など病院関係、原研等へ参加をお願いに行ったが、どこでも気持ちよく受け取ってもらえたことは嬉しかった。

大洗鹿島線の各駅と車両の中吊り、JRの水戸駅・勝田駅と水郡線の駅長のいる駅にもポスターを掲示したほか、婦人部の協力を得て、大洗駅前等でチラシを配布した。

それから、県の協力を得て、水戸のタウン誌、朝日・茨城等新聞にも掲載してもらった。

そのほか、研究会員及び組合の職員の知人に独身の女性がいたら紹介してもらうようにもした。

一方、男性参加者は会員だけでなく、研究会OBの独身男性にも参加してもらえるように理事会を通してお願いした。

また、組合の女性職員からは、どのような服装をしたり、どのような話をすれば、女性に好感を持たれるのかなど女性のハートのつかまえ方を教えてもらい、当日は、派手な服装はさけて、ゴルフウェア等を基準とすること、携帯電話は会話を中断してしまうので、持たないか、または電源を切っておくことなどに気を付けることとした。

このように準備は着々と進んでいたが、締め切り1週間前までは4～5人の申込みしかなく、本当に女性が集まってくれるのだろうか心配であった。

しかし、間際になると目標の30名を大幅に上回る50名近くから申込みがあり、当日は29名が参加した。

さて、マリーナから花火大会を見ながらのディナー・パーティーは、周囲の心配をよそに男女とも積極的に会話に参加し、和やかなムードで盛会となった。パーティー終了後は、15人の女性が漁協近くの民宿に宿泊したが、日帰りの参加者も気の合ったグループでカラオケに行くなどワイワイ、ガヤガヤと楽しい夏の夜の一時を過ごした。

翌日は、遊覧船によるクルージングの際に船曳網の操業風景を見てもらった後、浜辺でバーベキューを行った。全ての日程を終了したその後も午後3時過ぎまで研究会員と海岸で過ごしていたグループもあった。

その結果、初年度から数組のカップルが誕生し、その内2組は平成9年2月に挙式するという大きな成果をあげた。

## (2) 平成9年度

前年度に参加した女性に書いてもらったアンケートや実際にこのパーティーで知り合い、嫁いできた奥さんのアドバイスなども参考に企画を立てて取り組んだ。

参考にしたことは、①女性の参加費は、1,000円では安く、小バカにしている印象があるというので3,000円にする、②遊覧船でなく、漁船に乗ってみたいという意見があり、実際の漁業を知ってもらう上でも都合がいい、③ジェットスキーやバナナボートなどマリンスポーツを取り入れる等である。

募集方法は、昨年参加者が多かった病院関係を中心に、直接、参加依頼を行ったほか、駅のポスターは、水戸線や水郡線主要な駅を中心に行い、水戸駅は人通りが多い割りに目立たず、なお且つ料金も割高なのでやめた。また、各駅に貼る町の観光ポスターに載せてもらったうえに、観光協会のホームページにも取り上げてもらった。

県を通じて、報道機関へ知らせてもらい、茨城新聞等に掲載してもらったほか、TBSラジオの森本毅郎の番組でも紹介されたこともあって、県内各地はもとより千葉、埼玉、東京から参加者も含め28名が参加した。

当日は、あいにく台風の影響で花火大会は中止になったり、翌日も強烈なニワカ雨に見舞われるなど天候には恵まれなかったが、2年目ということで、独身会員にも余裕が生まれ、女性を上手にエスコートすることができた。

当研究会にとっては、これまでにない大きなイベントであったが、何回も入念な打合せを行うとともに、既婚会員は駐車場の案内をするなど裏方に徹し、独身会員をバックアップして全員が一丸となって取り組んだ成果であるといえる。

また、イベントが成功したのは、大洗町役場の農林水産課と観光課や普及員の方々に陰に日向にいろいろとご支援いただいたことも大きく、皆が力を合せたから成し遂げられたことだと思う。

## 5. 波及効果

その後、このイベントの成功に刺激され、他の独身会員がパーティーとは別に結婚相手を見つけるなど、これまで引っ込み思案であった青壮年漁業者が男女交際にも積極的になった。

この成功例は、県内の他の浜へも波及して、花嫁対策は自分たちの問題として受け止めるようになり、同様のイベントが企画されるようになった。

また、このイベントを通して、パーティーの目的は、パートナーを見つけることであるが、そればかりではなく、参加した女性のアンケートを見ると我々漁師や漁業について好意的に思ってくれているにもかかわらず、世間では漁業に対してマイナスのイメージが先行しており、漁業は魅力的な仕事であるということをもっとPRして、イメージ・アップにつながればいいと考える会員も多くなった。

## 6. 今後の抱負

結婚となれば、最後は本人同士の問題ということになるが、漁業外から来た花嫁が戸惑いを感じることなく、溶け込めるような温かい雰囲気や皆が一体となってつくって行けたらいいなと考えている。

表1 シーサイドパーティーの開催状況

開催日	参加人数	内 容	経 費 (円)	備 考
平成8年7月 27～28日	女性 29 男性 20	花火大会観賞	パーティー 857,314	宿泊者 女性15名
		ディナーパーティー	宿泊料 150,000	
遊覧船	遊覧船備船料 30,000			
バーベキュー	バーベキュー 200,295			
	広告料 209,892			
	諸雑費 117,694			
	合 計 1,565,195			
平成9年7月 26～27日	女性 28 男性 19	ディナーパーティー	パーティー 788,129	宿泊者 女性26名
		漁業体験(船曳網)	宿泊料 10,440	
バーベキュー	マリンスポーツ 40,000			
マリンスポーツ	バーベキュー 181,549			
(ジェットスキー、 バナナボート)	広告料 284,235			
	諸雑費 66,394			
	合 計 1,370,747			

表2 シーサイドパーティー参加女性内訳

年度	出身地(人数)	年 齢
平成 8 年	水戸市(10人) 日立市(6人) 栃木県(4人)	22～40歳 (平均31歳)
	ひたちなか市(3人) 大宮町(1人) 山方町(1人)	
	銚田町(1人) 茨城町(1人) 美野里町(1人)	
	金砂郷町(1人)	
	合 計(29人)	
平成 9 年	水戸市(8人) 日立市(3人) 那珂町(2人)	23～44歳 (平均31歳)
	東京都(2人) 埼玉県(2人) 千葉県(2人)	
	古河市(2人) 茨城町(1人) 常北町(1人)	
	石岡市(1人) 鹿嶋市(1人) 銚田町(1人)	
	常陸太田市(1人) 美野里町(1人)	
合 計(28人)		

## シーサイドパーティー参加女性へのアンケート結果

回答者：（平成8年：12人）  
（平成9年：17人）

### 1. ディナーパーティーについて

- |               |           |            |
|---------------|-----------|------------|
| a おもしろかった     | （平成8年：8人） | （平成9年：12人） |
| b 期待したほどでなかった | （平成8年：2人） | （平成9年：なし）  |
| c つまらなかった     | （平成8年：なし） | （平成9年：5人）  |

### 2. 体験乗船について

- |                  |           |            |
|------------------|-----------|------------|
| a おもしろかった        | （平成8年：4人） | （平成9年：12人） |
| b 期待したほどでなかった    | （平成8年：なし） | （平成9年：なし）  |
| c つまらなかった        | （平成8年：1人） | （平成9年：なし）  |
| d 漁の実演を見たのがよかった  | （平成8年：なし） | （平成9年：9人）  |
| e とれた魚がみれたのがよかった | （平成8年：3人） | （平成9年：3人）  |

### 3. バーベキューについて

- |               |           |            |
|---------------|-----------|------------|
| a おいしかった      | （平成8年：8人） | （平成9年：16人） |
| b 期待したほどでなかった | （平成8年：なし） | （平成9年：なし）  |
| c おいしくなかった    | （平成8年：1人） | （平成9年：なし）  |

### 4. 漁業や漁師をどう思うか（複数回答）

- |                   |           |           |
|-------------------|-----------|-----------|
| a おもしろそうな仕事       | （平成8年：2人） | （平成9年：4人） |
| b つまらなそうな仕事       | （平成8年：なし） | （平成9年：なし） |
| c 収入面で魅力的である      | （平成8年：1人） | （平成9年：1人） |
| d 収入面で魅力ない        | （平成8年：なし） | （平成9年：なし） |
| e 朝早く大変           | （平成8年：なし） | （平成9年：8人） |
| f 朝は早いですが早く仕事が終わる | （平成8年：4人） | （平成9年：7人） |
| g 肉体労働で、つらそう      | （平成8年：なし） | （平成9年：2人） |
| h 肉体労働だが、つらくなさそう  | （平成8年：なし） | （平成9年：2人） |
| i 自由な仕事でよさそう      | （平成8年：なし） | （平成9年：5人） |
| j なんとなくつらそう       | （平成8年：なし） | （平成9年：1人） |
| k 明るく楽しい人達        | （平成8年：なし） | （平成9年：7人） |
| l 明るく楽しい人達でない     | （平成8年：なし） | （平成9年：なし） |
| m 仕事に誇りを感じている人達   | （平成8年：なし） | （平成9年：5人） |
| n 仕事にはりあいがなさそうな人達 | （平成8年：なし） | （平成9年：なし） |
| o 自然と共に生きているのがよい  | （平成8年：7人） |           |

5. 今回の企画に参加して、漁業や漁師に対するイメージが変わったか

- |   |                   |           |           |
|---|-------------------|-----------|-----------|
| a | 以前よりもよいイメージをもった   | (平成8年：7人) | (平成9年：7人) |
| b | 以前よりもわるいイメージをもった  | (平成8年：なし) | (平成9年：なし) |
| c | 以前と変わらない          | (平成8年：2人) | (平成9年：3人) |
| d | イメージがなかったので比較できない | (平成8年：なし) | (平成9年：2人) |
| e | よくわからない           | (平成8年：1人) | (平成9年：3人) |

6. この企画をどこで知ったか

- |   |                 |           |           |
|---|-----------------|-----------|-----------|
| a | 大洗町の広報          | (平成8年：なし) | (平成9年：なし) |
| b | 市役所・役場          | (平成8年：なし) | (平成9年：1人) |
| c | 茨城新聞            | (平成8年：なし) | (平成9年：2人) |
| d | 毎日新聞            | (平成8年：なし) | (平成9年：1人) |
| e | 朝日新聞のタウンニュース    | (平成8年：なし) | (平成9年：3人) |
| f | 読売新聞のタウンニュース    | (平成8年：なし) | (平成9年：3人) |
| g | 大洗鹿島線 (平成8年：なし) |           | (平成9年：なし) |
| h | 水戸線駅            | (平成8年：なし) | (平成9年：なし) |
| i | 水郡線駅            | (平成8年：なし) | (平成9年：なし) |
| j | TBSラジオ          |           | (平成9年：4人) |
| k | 病院              | (平成8年：なし) | (平成9年：なし) |
| l | 友人の紹介           | (平成8年：7人) | (平成9年：3人) |
| m | 月刊みと            | (平成8年：2人) |           |

# We love Oarai



石田直子さん(31)

主婦

町に住んで四カ月、今年二月に結婚しました。主人とのきっかけは、漁業後継者を目的に開かれた「シーサイドパーティー・イン・大洗」。男女四十九人が参

町に住んで四カ月、今年二月に結婚しました。主人とのきっかけは、漁業後継者を目的に開かれた「シーサイドパーティー・イン・大洗」。男女四十九人が参

参加者は漁師さんと聞き、日焼けで顔色が黒く男性的なんだろうなあ、と想像していました。でも実際はとても優しい人ばかり、漁師さんの手に感動したんです。実家は日立の山の中。子供のころ二度、遊びにきたのが大洗海岸。海辺のイメージで寒い、思ったよりも暖かい。今は漁師の仕事は分からないが、でも魚は大好き。これから陰の方となって、仕事も手伝わなくては。主人は長男です。船を守る良きパートナーとして夫婦力を合わせ、漁業を引っ張っていき

茨城新聞 (平成9年5月27日)

# 海の男の魅力を知って

大洗

## 花嫁募集に交流会企画

潮の香りあふれる大洗の海で、漁業に励んでいる青年との交流会に参加してみませんか。大洗町漁協の組合員と後継者でつくる同町漁業研究会が、海の男とその生活などに興味をもつ独身女性に呼びかけている。若い女性に漁業の魅力を知ってもらおうとともに、「花嫁募集中」の青年に出会いの場を設けるのがねらい。再婚を考えている女性も大歓迎だ。

同町漁協によると、組合員とその後継者の中には、現在、三十代を中心に二十代から五十代まで、四十人近くの独身男性がいる。しかし、ふだんは未明の午前三時ごろに起床してシラス漁に出るなどの生活のため、若い女性と出会う機会が少ないという。

交流会は、二十七日夕から二十八日昼までの二泊三日で、宿泊地は町内の民宿。大海原のクルージングやシーフードバーベキュー、花火大会の観賞などで、海の男ならではのエスコートがつく。

後継者育成のための支援している県水産試験場の石川弘毅・経営普及室長は、漁業従事者の花嫁不足について、「漁業の分野も近代化や機械化が進められ、労働力は軽減された。茨城の基幹漁業のシラス漁は長くて八時間労働だ。それなのに、イメージはそれほど変わっていない。何より沿岸漁業の実態を知ってもらうことが大切」と話す。

今年度は、大洗町のほかにも、鹿嶋市や県北地方などで同様の交流会が予定されているという。

参加資格は、おおむね二十五〜四十歳の独身女性で、グループ参加も歓迎。参加費は千円で、申し込み締め切りは十日。募集人員は三十人だが、多くてもできる限り受け付ける。問い合わせや申し込みは、大洗町漁協の庶務係（電話〇二九二六六二六六五）まで。

朝日新聞（平成8年7月3日）

# 漁師さんと一緒に合コンしませんか

## 独身女性に「ニュー3K」アピール

海の男、漁師さんを知り合おうチャンスです。青年漁業の労働環境は向上してきている。例えば、本県沿岸のサーティで知り合ったカッパルのうちの二組が既にコブリンしている。

市七日立市の漁業者が参加する。申し込みは県漁業士の庄司さん（〇二九二六六二六六五）の電話で。七月十日締め切り。

大洗町は、町の花火大会に合わせて七月二十六、二十七の両日開く。

参加資格は、おおむね二十五〜四十歳の独身女性で、グループ参加も歓迎。参加費は千円で、申し込み締め切りは十日。募集人員は三十人だが、多くてもできる限り受け付ける。問い合わせや申し込みは、大洗町漁協の庶務係（電話〇二九二六六二六六五）まで。

交流会は二泊三日。女性に合わせて七月二十六、二十七の両日開く。

市七日立市の漁業者が参加する。申し込みは県漁業士の庄司さん（〇二九二六六二六六五）の電話で。七月十日締め切り。

大洗町は、町の花火大会に合わせて七月二十六、二十七の両日開く。

参加資格は、おおむね二十五〜四十歳の独身女性で、グループ参加も歓迎。参加費は千円で、申し込み締め切りは十日。募集人員は三十人だが、多くてもできる限り受け付ける。問い合わせや申し込みは、大洗町漁協の庶務係（電話〇二九二六六二六六五）まで。

茨城新聞（平成9年6月29日）

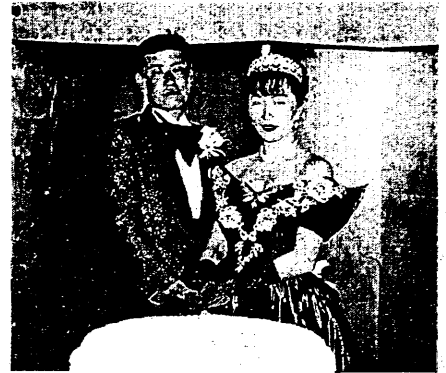
### 漁業後継者の

### カップル誕生記

大洗町漁協 臼庭 明伸

大洗町漁業研究会では、一昨年の漁業士会主催のマリンカレッジに刺激を受けて、独身男性と独身女性の交流会を「シーサイドパーティ・イン・大洗」というネーミングで独自開催を企画し、男性二〇人・女性二九人参加する中、平成八年七月二七日・二八日の二日の日程で、大洗町の花火大会に合わせて開催いたしました。

研究会では事前に女性職員から女性との会話の仕方などのレクチャーを受けるなどの準備を整え、二七日は、大洗マリナーで花火を見ながらビンゴゲームやカラオケ大会といったパーティ形式で終え、女性は民宿に泊って頂き、翌二八日は、研究会妻帯者達の模擬操業するシラス船曳網漁業を遊覧船から見学したり、サンビーチ近くで特産の鹿島灘はまぐりをメイソングにシチュにした海鮮パーティーと大いに盛り上って行うことが



石田裕之、直子夫妻

できました。

この様に参加者の意気込みはもろろのこと、それを、影に徹し一生懸命支えて来た妻帯者との連携プレーの結果、二組のカップルが誕生しました。

★一組目は盛春丸の長男・石田裕之さんと日立市の木村直子さんのカップルです。

直子さんは建設省に勤め、文部省秘書技能検定三級を持っていながら日本職業スキ―教師協会SIAインターナショナルテスト・ゴ―ルドを取得し本場イタリアへスキ―留学するため建設省を退職するなど、スポーツはなんでもこなす特にスキ―の好きなスポーツウーマンです。

二人は二日間、終始良い雰囲気に進み、その後も盛漁期には陸廻りを手伝って冬の漁閑期にはスキ―の教師として教えに行くなどの話をしながら付き合いを続け、平成九年二月一日に大洗パークホテルで式を挙げました。早くも直子さんのお腹には二世がいるそうです。おめでとございます。

★二組目は道了丸の長男・坂本進さんと石岡市の泉とし江さんのカップルです。

とし江さんは看護専門学校を卒業し、水戸済生会病院で看護婦さんとして大変な仕事をしていましたが、これからは漁業という自然を相手に、陸廻りを手伝い、長男の嫁として道了丸を支えていくそうです。



坂本 進、とし江夫妻

この二人も始めから気が合ったのかずうつと喋り通して、パーティーの中で一番いい感じのカップルでした。とし江さんが看護婦という仕事から二日目は出席できないと判った途端に、進さんは「彼女が来ないなら、俺も行かない」と言い出すくらい熱の入れ様でした。それが功を奏しその後すぐに、とし江さんから連絡があり人も羨む付き合いが始まり、周囲の友人達の支えもあって平成九年二月八日に大洗シーサイドホテルでめでたく式を挙げました。

当人同志の努力と周りの支援とで、二人とも、長男として船を守っていくのに良きパートナーが出来ました。これからは後に続く独身者に、あんなパートナーがほしいと言われるように、夫婦力を合わせて漁業を引張って行って下さい。

妻帯者達も参加者以上に喜び、大変だった裏方を今後も支えて行きたいと言っていました。

大洗町漁業研究会では、この団結力で新たなカップル誕生に向け、継続開催を頑張りたいと考えています。

# Seaside Party '97 大洗

潮の香りあふれる大洗の海で  
楽しいひとときをすごしてみませんか？

**対 象** 独身女性(25才~45才位)  
◎再婚をお考えの方も大歓迎！

**募集人数** 30名  
◎申込み締め切りは7/15まで

**と き** 平成9年7月26日(土)~27日(日)

**と ころ** 大洗マリーナ 2F レストランマリン

## プログラム

**26日** pm 5:30 受 付  
pm 6:00 パーティー(カラオケ・ゲーム)  
▶ 9:30 & 花火大会(約3000発打上げ)  
宿泊/県営施設  
◎女性のみ TEL 029-266-3044

**27日** am 10:00 クルージング(大洗沿岸・30分程度)  
am 11:00 海鮮バーベキュー(大洗サンビーチキャンプ場)  
pm 2:00 マリンスポーツ(マリンジェット・バナナボート)

**会 費** 3,000円

**お問い合わせ  
申 込 先** 大洗町漁業協同組合  
庶務係 臼庭まで  
〒311-13  
大洗町磯浜8253-10  
TEL 029-266-2165  
FAX 029-266-1695

**主 催** 大洗町漁業研究会

**後 援** 大洗町漁協・大洗町  
茨城県漁業士会・茨城県

